

令和元年度「普及啓発事業」実績

①あきた森づくり活動サポートセンターの設置・運営（県営事業）

森林ボランティアの育成や指導者の派遣、活動資材の貸与、WEBサイト等による情報発信、研修会の開催、森林ボランティア団体への技術指導や事務指導を実施。



森林ボランティア連絡協議会
(ボランティア団体への情報提供)



森林ボランティア育成研修会
(第2回目森林整備活動の発表)

②水と緑の森づくり基金運営委員会（県営事業）

制度の透明性の確保や県民意見を反映する仕組みとして設置。4回開催のうち、4回目開催は書面開催。

③普及啓発活動（県営事業）

- ・「森林祭」（7月7日）の開催 北秋田市「北欧の杜公園」（約1,500名参加）
- ・「キッズおしごと体験フェスタ」（11月24日）に出展 秋田市「秋田拠点センターアルヴェ」
- ・ナラ枯れ県民協働普及啓発事業 県内3箇所で開催
- ・副読本「あきたの森林」の配布（11月）（全県195校及び特別支援校16校の小学4年生）



森林祭の様子(北秋田市)



副読本「あきたの森林」



キッズおしごと体験フェスタに出展



ナラ枯れ県民協働普及啓発事業
(現地研修)

④森林環境調査・研究（県営事業）

森林環境の保全に関する調査研究等の実施。

○森林生態系長期大規模モニタリングサイトをメッシュ毎に立木位置、樹種特定、階層区分等を記録。

大気汚染指標として越境オゾン濃度の観測、二酸化窒素濃度の観測を実施。

樹木健全性指標としてブナの葉緑素量（SPAD）の観測等を実施。

○広葉樹林分の再生に関し、植栽地での生育状況の調査等を実施。

○ナラ枯れ被害林分の再生に関し、モニタリングサイト毎に、被害量、林分の種構成、後継樹の生育等を調査。

